

令和4年9月14日(水) 岐阜県発表資料			
担当所属	担当係	担当者	電話番号
岐阜県立森林文化アカデミー	森林技術開発・支援センター	大島 愛彦 古川 邦明	直通0575-35-2535 FAX0575-35-2529
岐阜大学	総務部総務課 広報グループ	野原 太地	直通058-293-3377 FAX 058-293-2021
中部電力パワーグリッド株式会社	岐阜支社 総務部 総務・広報グループ	榎間 元宏	直通058-264-3331 FAX 058-264-3365

## 携帯電話の通信圏外における通信技術の構築及び普及に関する連携協定締結式の開催について

国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学C o デザイン研究センター、中部電力パワーグリッド株式会社岐阜支社及び岐阜県立森林文化アカデミー（以下、「森林文化アカデミー」という。）は、山間部の携帯電話の通信圏外における重大災害の発生防止並びに作業の効率化を図ることを目的として、下記のとおり協定を締結します。

### 記

- 1 協定名 携帯電話の通信圏外における通信技術の構築及び普及に関する協定
- 2 日時 令和4年9月20日(火) 11:45~12:15
- 3 会場 森林文化アカデミー 会議室(美濃市曾代88) ※裏面位置図参照
- 4 内容 協定書の概要説明、協定書への署名、写真撮影、署名者挨拶
- 5 協定の概要

署名者	国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学C o デザイン研究センター センター長 <small>みつい さかえ</small> 三井 栄 中部電力パワーグリッド株式会社 岐阜支社長 <small>ひぐち かずなり</small> 樋口 一成 岐阜県立森林文化アカデミー 学長 <small>わくい しろう</small> 涌井 史郎
協定の目的	山間部の携帯電話の通信圏外で事故が発生すると発見や通報が遅れ、重大災害につながる恐れがある。 そこで、互いに連携・協力して、携帯電話の通信圏外において通信を可能とする技術(以下、「LPWA通信等」という。)の構築並びに普及を行い、山間部の携帯電話の通信圏外における重大災害の発生防止並びに作業の効率化を図る。
連携・協力の内容	①LPWA通信等のエリアの拡大に関すること ②LPWA通信等の実証検証やエリアの把握など、データの収集・分析に関すること ③事故発生に備えた訓練や関係機関との連携に関すること ④その他、目的を達成するために必要な分野に関すること
協定の期間	協定締結の日から令和7年3月31日まで

※LPWA: Low Power Wide Area の略。低消費電力で広域の通信ができる無線通信の総称。

- 6 その他 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、広い会議室を使用し座席の間隔を開け、参加人数は最小限とする。  
式は短縮（30分間）とし、感染防止対策を徹底する。

【位置図】 森林文化アカデミー 会議室  
※ アカデミーセンターの1階となります。

